

フランス AREVA 社と技術者の交流を始める 技術開発センターに技術者が駐在、福島復興で連携

当社は、以前よりフランスの AREVA 社と技術情報の交換等を実施してきましたが、東日本大震災以降は、両社が連携して福島復興に貢献するという共通の方針のもと、技術協力関係をより一層強化しています。その一環として現在、高線量下における除染・廃棄物処理技術の分野で、特定のテーマについて協同で開発、改良、現場導入のための技術的検討を進めています。合わせて技術情報交換等も引き続き行っています。

このような協力関係を活用して、2013 年 1 月に両社間で技術者交流協定を締結し、技術者の交流を開始しました。

技術開発センター（千葉県柏市）には、AREVA 社より 2 名の技術者が 1 月 15 日より 3 月末までの予定で派遣されています。同社の保有している解体作業環境における放射能汚染評価・監視や高線量廃棄物の回収・処理・管理方法などに関して、課題の設定の仕方、課題への取り組み方法と解決策の見出し方法など、フランスにおける原子力の取り組み状況に触れ、情報交流、各種の手法の習得などを通して、アトックス技術の高度化に努めています。さらに 4 月からは、当センターの技術者を AREVA 社に派遣する予定です。

当社と AREVA 社は、今後ともお互いの得意技術情報の交換・廃止措置技術・知識の習得などをより緊密に行うことにより、当社技術分野の中核となる人材育成とともに、国内における原子力施設廃止措置等の事業を効果的に展開し、当社技術の高度化・信頼性向上を目指してまいります。



フランスAREVA社の皆様とアトックス出席者(2013.2.1)



セミナー開催による AREVA 技術とアトックス技術の交流会の様子